

芦高にしかないものをのばせ

最近5か年間の自治会執行部の座談会

昭和36年2月18日 於芦高校長室

(出席者)

職員	佐谷舜造
同	井上良信
昭和31年卒	山根千鶴子(同窓会)
昭和32年卒	由良命子(十二回)
同	岩井剛(〃)
同	中島良能(十三回)
昭和33年卒	城田宏子(〃)
同	田窪成行(〃)
同	真砂公昭(〃)
昭和34年卒	佐野真章(十四回)
同	吉岡直範(〃)
同	中崎英彦(〃)
同	島尾一子(〃)
昭和35年卒	堀本良雄(十五回)
同	中村舟兵(〃)
昭和36年卒	高津孝作(十六回)
同	五十野和男(〃)
同	堤埜市郎(十七回)
同	青木美奈子(〃)
同	広江正彬(〃)

井上 本日は大学の年度末の考査のある方もあり、皆様多忙のところ多数出席していただき有難うございました。実は芦高二十周年記念史を発行することは昨年の行事の一つでありましたが、校舎落成がのびのびになっておりますので、それとともに未だに編集が完成しないのですが、本日はとり急ぎこの座談会を開いて記念史に掲載したいと思っております。芦高十五年史は三十年にできましたので、今日はあの上の座談会の続きをやるわけですね。別に司会というものはありませんが、皆様の在学中の思い出を語っている中にうまく進むだろうと安心していきます。(自己紹介をする) それでは年次を追ってゆきましょう。先輩の方から、山根さんどうぞ。

台風で講堂の屋根がとぶ

山根 私たちは昭和二十八年に入学したのですが、そうですね、すぐ思い出おこすことは台風で講堂の屋根がとんだのが、一年の時でした。あれで記念祭がのびましたね。

佐谷 台風二十三号ですね。

山根 十三号(笑)

佐谷 あのとときは会場を借りるのに弱った。芦屋市や、精小、宮小に頭を下げてハイ

ハイって頼んだものだった。(笑)
白井、由良 私たち中学で、芦高の劇「角糺子」を見たのを覚えています。

佐谷 あれは精小で「赤い陣羽織」

山根 それから私たち執行部のとき、十五年の座談会をききました。そして終戦後の苦しみ、野球部のユニホームのない苦しみなどをきいて驚きました。その後の五年は変化が少ないようで、何か時代がそのまま流れてしまった感じがです。

十五周年記念行事

山根 私たち十五周年(昭和三十年)で何かしようというので、百円づつ徴集して十五万円で植樹をしました。また、校門西の新しい藤棚を作りました。

佐谷 藤棚は山根さんの処女設計だね(笑)

佐野 略旗はどういうようにして作りましたか。

山根 あれも十五周年に作りしました。

佐野 あれはポロポロで僕らのとき修理したのですが、大風で破れてしまっ

たか。

佐谷 ポロポロがねうちがある。(笑)連隊旗のように其中がなくてふさばかり残って

いるのが。あれは校旗の代用だから、校旗に白線をつけたわけです。

山根 スポーツの方はサッカーが優勝して全国大会に出ました。

佐谷 李が全国二位の優秀選手になった時だね。

山根 全国大会はずい分寒かった。

中島 サッカーはあれ以後、全国大会に出ませんでしたね

井上 野球も本屋敷以後夏には出ていない

山根 あれは二十八年で一年の時でした。私たちは全国優勝は味わえませんでした。

忘れもの多い芦高生

井上 では三十一年に移りましょうか。途中でまた前のことも出るでしょうから、そのときは適当にいつて下さい。

白井 執行部ではじめてやったことは、下村君が講演をやるというので、彼の好きな天文学の山本一清博士(すでに故人になられた)に冥王星の話してもらった。

白井 それから、落し物がたまって仕方がないから競売をやったことがある。これは何円といつてね(笑)

山根 私たちもやりました。わりあいよく

売れて、歳末助けあいに出しました。弁当箱もついでにもつていったら、これはどうでしょう(笑)といって、それでも市役所であつかって下さった。

岩井 十円で辞書を買ったね。眼がねがたくさんあって、どうしようもなかった。

佐野 今だったら、どれでも余り売れんでしょう。(笑)

井上 最近貴重品が多くて警察へもつてゆく。

白井 芦高生はノンビリしているんですね(笑)

由良 私たちは学校をきれいにしようという公約もあって、花を生ける運動をしました井上 中館のポロ校舎の廊下に、竹の花瓶でやりましたね。

由良 校舎がきたなくて、やり甲斐がありませんでした。(笑)

選抜野球進決勝進出

白井 選抜野球に出て有望だったので応援を一生懸命やりました。リーダーの練習が大へんでした。はかまと羽織を借りてきて。

田窪 正式の応援団は佐野の時だが、僕らの時もつくった

佐野 僕らが入学早々練習をさせられたが
ゲッツー、ゲッツーなどとぶさいくなものだ
った。(笑)

井上 渡海が選抜野球の優秀選手に選ばれ
たが、あのときは。

中島 華決勝までいって。
岩井 中京にぼろくそに負けました。

京都交響楽団に公演第一号

井上 この年の記念祭は。

白井 マナスルの記念講演。(今西氏)そ
れに京都交響楽団。

井上 そうそう、京響はあのとき出来たば
かりで、その歴史のページは声高演奏とな
っているらしいね(笑)いやほんとうだよ。

白井 ものすごく喜んでくれましたね。は
り切ってやってくれました。

岩井 指揮のカールチェリウスさんがえら
い熱を出しておられました。今ならとても京響
も高くなったでしょう。

中島 声高で紹介したのは、大いそのの
ち有名になっている。われわれは選眼があっ
たということになる。(笑)

井上 市来崎の子(二十四年)楠本栄(二
十八年)それに京響か。

白井 文化祭が一日短くなった。僕らの
時からでしょう。たしか金曜に文部省全国テ
ストがあった。

井上 団体があるので、日程を一週間くら
いくり上げたね。

由良 団体では声屋テニスコートで、半那
さん(慶応、本年チ杯選手)がダブルスで全
国優勝をしましたね。

井上 この年度は渡海、半那が傑出して
たね。

中崎 校長先生が、飯野先生から清水さん
に変わったのはこの年じゃないかな。

白井、岩井 そうそう、この年の四月。

執行委員会報と自治会の H・R使用

井上 それでは三十二年にうつりましょ
う

中島 最初に執行委員会報を印刷して全部
に配布しました。

中崎、吉岡 あれは教室に一枚貼っただけ
ではないかな。

中島 そうじゃない。君はH・Rにでなか
ったのではないか(笑)

佐野 あの十二月流感で試験を延期され
りして一騒ぎしたね。

中島 それから執行部の運動部対外試合の
応援にゆくことをやりました。ゆきすぎるぐ
らいゆきました。

井上 それまでもあったが制度的にやった
のはこの時だね。

中島 一回戦から行ききました。早くゆかぬ
と負けの部もあったね。(笑)結局このとき
は皆強くなくて最後まで残らなかった。

田窪 団体に軟式テニスが出たくらいかな
中島 ラグビーが最も有望で、練習では兵
隊高に一勝一敗であったが、最後県下大会決
勝にタイムアップ前にワントライで負けた。

田窪 体操部ができて桂先生の力で、団体
徒手に近畿で優勝した。

中島 L・H・R自治会使用を月一回入れ
て、講演に先登を頼み、また高石勝男さんに
も話してもらった。

一番長かった記念祭

中島 記念祭が実質的に一番長かったのは
僕らの時で、体育祭が雨でのびたから、前夜
祭の日から十日間だった。そのため終ってか
ら非常によく勉強しました。(笑)

中崎 ほくらの前ごろからですが、一週間
制が問題になったのは？

岩井 いや、もつと前。

井上 体育祭が雨で、決行するか迷い、や
ったら雨が降り、午後やるやらないでもめた
ね。

中島 せっかくな準備したのにできなくて
残念だから、やめにくれてと頑張って、結
局われわれの主張が通った。

井上 あの日は執行部内でも朝やるかや
らぬか、意見がわかれていたのちがうか、田
窪などはやめた方がよいといっていたよ(笑)
城田 とても判断がむずかしいでした。

井上 全く雨にほんろうされたようなもの
だったね。

中島 雨で延びて、体育祭の準備ができた
のちがうか。(笑)まだ仮装などできてな
かったよ。

中島 このとき招待音楽はヴァイオリンの
辻さん、講演は神大の皆川先生、村山りう先
生。

井上 村山さんの話とはとても評判がよく
て、まだテープが残っているはずだね。

高津 ところが、探したらもうなかったで
す。

中島 招待試合をやったのは初めてじゃな
い。

いか。

中島 いや前にやっている。とくに十五
周年のとき。

岩井 刈高谷がきたね。
中島 それじゃ二回目か。(笑)

中島 レコードコンサートをやったので
す

井上 それから全員参加を打ち出したこと
だね。

中島 それはいわざるをえんようになった
のです。(笑)一週間は長すぎるといっし。
われわれの全員参加は間接で、今のとはち
つと意味がちがうのです。

設備がなくて

中崎 記念祭で困るのは設備がないことじ
やないか。

中崎 まだあるほうだ、ほんとうだよ。
(笑)ドンチュウがあるだけでもまだましだ。

最初はあるも借りてきて、それをつけるの
はしごがなくて、つき足しする。落ちないか
と心配だった。(笑)

白井 京響の時つき足した。

中崎 毎年教壇もち上げてひろげた。あと
でまた、二階へはこぶんだ。それにくらべた

らよくなったというわけだ。(笑)

田窪 全国高校の生徒手帳を集めたね。

中島 真砂君がやってくれたが、あれはす
ることがないからやったようなものだ。(笑)

声高愛唱歌集

井上 三十三年にうつりましょうか。

佐野 声高に歌が少なすぎるというので、
中島さんのときに歌詞募集していたのを、ま
ず作曲からの仕事でした。「青空仰ぎ」は先
輩福屋さん、「青春に幸あれや」は出口先生
応援歌は中島さんの作曲です。

中崎、吉岡、島尾 「青空仰ぎ」は曲がむ
ずかしくて歌われなかった。「青春讃歌」の
方はよく歌われていますね。

井上 応援歌は、入江君が(文化部長)が
相談にきたとき、二人の作を一番と二番に
して、今のように出場と勝利ということにした
わけです。

佐野 記念祭十周年の歌は空谷先生に作詞
を頼み、作曲募集して、今村さんの当選で、
これもよく歌われました。

それから応援団は規約もつくり、整備して
ちよっと見事にやれたと思っています。長谷
川九郎君の団長もよかったです。

女子応援団長

岩井 山根さんがはじめてとちがうか、女子で応援団のリーダーをしたのは？(笑)

佐野 古強者というわけか。(笑)

山根 本座敷さんのとき、この間なくなられた津田さんと執行部(女子)は二人だったので、旗を振ってわけです。そうしたら新聞に巴御前と書かれて(笑)

岩井 新聞を見るのが楽しみだった。男女共学のみりとか書いてね(笑)、とにかく女子が出ないと書いてくれないんだ。(笑)

佐野 文化部発表会も六月に整備し、先輩講演として橋本修三さんにソ連中共の話聞きました、すいぶん面白かった。七月に琴とハーモニカの演奏会をやりました。

中島 新入生歓迎会というのはいつからはじめたのかな。

佐野 比較的新しい。入部勧誘はやっていて、歌や劇をやるのは。

佐野 僕らはやってもらいました。執行部の人が雅からばつと出てきて(笑)

中島 白井さんのときからはじめたようですね。

ゴークキ節はいつから

高津 やめろ節やゴークキ節はいつからあるのですか。

佐野 あれはずつと前からだ。

白井 記念祭にゴークキ節の募集をやり、投票へ入れてくれたと思ったら、誰も入れてくれない。われわれが一生懸命つくった。

山根 私らプリントしたのを適当でないといつて回収を命ぜられて、歌わなかった。プリントは保存しているけど。(笑)

中島 ゴークキ節は古的なのが残っているね。一回きりで消えるものもあるが、少しずつ残るようだね。

記念祭五日制

佐野 次にわれわれの時の大問題は記念祭五日制です。あのために執行部だけで例会はものすごくやった。例会は一年に一回をこえている。企画委員の先生と何回も話して五日とぎめた。

吉岡 五日とぎめた後、全校生からほとんどの反響がなかったのはちょっとびっくりしたその前に尹高新聞でも問題にしていたから。

井上 立候補の時の公約違反ということも

原 千恵子ピアノ公演

中島 このとき原千恵子さんのピアノがあったね。あれが今までの中の最高だね。世界的なもの。

佐野 原さんの演奏のとき、ちょっと電気が消えた。びっくりしたが、暗い中でもそのまま手は動いていた。あとでやまったら「いえ、別に」ということでした。

井上 僕はあるとき原さんの接待をしていたが、本校のピアノは購入したとき、あのフルコンは全国でも数が少なかった。そうだから少しは自慢をもって、あのピアノの音は如何ですかとたずねると、原さんが「よくないですね」と笑いがらいわれて、さっぱりだった。(笑)

中島 でも学校としては上等ですよ。大学にはあんなのはない。(笑) 大きくても余り風味です。(笑)

中崎 あれは、ケンゾウさんの署名があるね。公演の入りが悪いのじゃないかな。講堂の入りはよくないね。

井上 年々減る傾向にある。五日でも公演の入りが少なければ三日にしてしまえという意見がある。(笑)

佐野 昔のように名簿がおらん。

田窪 劇も珍しくなくなつたのと、うちの講堂はうしろがみにくい。

バザールと食堂のこと

中崎 このときのバザールは盛大でした。中島 食うためみたいな記念祭だったね。

佐野 ユーカリを呼んだのははじめてだったね。ユーカリのおやじさん感心しとったよ会計のことで。「税務署よりも恐ろおまつさ」というとった。(笑) 誰かと思うと、足立(梶子)に岩本(邦子)だ。(笑)

佐野 それから食堂や傘貸出の混雑の整理をどうしようかと、ほんとうに皆考えた。腹が減っているのに、すぐ食堂へとんで行って整理した。鉄のさくをつくろうという意見、それだったら食堂建つじゃないかということに結局代議員会とほくらが整理にあたることにしたが、不思議にうまくいった。群衆心理学を研究せんといいんでね。心理学を。(笑)

井上 食堂で思い出したが中島のとき、食堂のおばさんに皆マスクさせたね。非衛生的だといつて。おばさん夏の暑いのにマスクし

あるしね。(笑)

佐野 僕は立候補のとき一週間はむずかしいんじゃないかと思っていました。

佐野 いや、立会演説会の際の佐野の答はうまかった。どっちにしろんでもよいようにいふとった(笑)、総理大臣演説以上だ。(笑)

吉岡 僕らのとき鑑賞会をはじめてやった佐野 鑑賞会をやることになって、朝日新聞文芸部へゆき、ドアをノックして入るなり鑑賞会にいいものありませんか。というところ「鑑賞会は何んや」(笑) 全くぶつつけ本番でした。そしたら北岸さんがでてきて、言葉がよからうということになった。

吉岡・島尾 言葉については、執行部でも心配した。学校から能を神戸へ見に行つたとき、皆眠ってしまったから(笑) あれにこりて、三十人ぐらいかと思つたが、なかなかの盛況でした。

中崎 珍らしさがあるのでよかった。

佐野 それから中西先生の考案で記念祭旗をつくった。

佐野 思い出した。三十一年のときの記念祭はフィルムが保存されているはずである。

中島 低姿勢でゆくべきだね。(笑) 山根 私らのとき食堂が出来たのですが、あの二十円のうどん、十五円にしよというので、原価計算をしました。カマゴヨ一枚から三十枚とれると計算したりして。(笑) 井上 それで、児玉が卒業式にカマゴヨがうすいと文句をいったりしたという面白い思い出を答辞でよんだんだね。

それでは三十四年に入りましょうか。

記念祭は終わったときから始まる

堀本、中村 佐野さんが「記念祭は終わったときから始まっている」といった名言を思い出します。

佐野 忘れなね。(笑)

堀本 記念祭が終わった反省会の時です。

堀本 われわれのときで変わったところといえば、まず、修学旅行が貸切り列車で九州へゆき、帰ったときから執行部の交代、そして活動がはじまったことですね。

中村 校内大会に新しいものを計画しました。結果的には同じものでも、はじめからや

て難儀しとったよ(笑) 佐野 僕らのときは、えらい仲よく大事にしてくれた。

中島 低姿勢でゆくべきだね。(笑) 山根 私らのとき食堂が出来たのですが、あの二十円のうどん、十五円にしよというので、原価計算をしました。カマゴヨ一枚から三十枚とれると計算したりして。(笑) 井上 それで、児玉が卒業式にカマゴヨがうすいと文句をいったりしたという面白い思い出を答辞でよんだんだね。

記念祭は終わったときから始まる

堀本、中村 佐野さんが「記念祭は終わったときから始まっている」といった名言を思い出します。

佐野 忘れなね。(笑)

堀本 記念祭が終わった反省会の時です。

堀本 われわれのときで変わったところといえば、まず、修学旅行が貸切り列車で九州へゆき、帰ったときから執行部の交代、そして活動がはじまったことですね。

中村 校内大会に新しいものを計画しました。結果的には同じものでも、はじめからや

り直すつもりで。

堀本 指導委員制(一年生の各クラスの指導)をつくったのもこの時です。

井上 指導委員は前からあったけどね。

本谷 ベタ付き(一年生の意)ははじめてだね。(笑)

佐野 あれはよかったと思うね。

堀本 効果はどうか。代議員にやらしても思ったが、とにかく忙しいでした。

堀本会長涙米

中村 堀本が六月にアメリカゆきをしましてわれわれはしぶん罵きました。

本谷 ほんとに、残った者で記念祭ようやりよるかと思った。——しかし、ようやりよったね。(笑)

堀本 昨年ものにつみ重ねをやってゆくことを心がけましたが、とにかく去年の書記局長のことがびりついて、とてもむづかしいです。記念祭委員会はよくいったと思うが、美化委員会はずまくゆきませんでした。

執行部のありかた

本谷 君らの執行部は女子が多かったね。どっち向いても多い、恐くてな。(笑)

中村 そんなに多くはないですよ、四名。本谷 そうかね。男子が小さかったからかな。(笑)

岩井 毎年執行委員会室に入りにくいというところがよくいわれますがね。

白井 少々執行部のグループに入らないと近づきにくいからでしょうか。

中島 入りかいくいよくいうが何んの用があるのだから。僕るときは隣が三年であつたので入ってきてこまった。

山根 入りにくいのは一年生でしょう。それに食べるものがあつたら、いくらでも入ってくる。(笑)

田窪 運動部長のあり方についてですが僕もそうだったが、運動部長は執行部室にいないときが多いので困るし、かといって運動部と関係がないのもむづかしいし、私は半々ぐらにしていったが。

中村 僕はバレー部で常に出ていきましたがなるべく執行部と一緒にするように努力しました。

本谷 中崎君のように、選手でなくて運動部長になるのも一つの方法と思う。中崎型中村型があつてよいわけだ。

合唱コンクールはじめ

中村 体育祭ですが、われわれのときから予行演習をやつたが、よかつたと思つています。

田窪 それはやつた方がよいね。

中村 仮装行列が多くて二十四もあった。

井上 あのとときは多かつたね。しかし昼休み前後はそこらをワロワロして困つたね。

(笑)

中村 それで仮装行列は前夜祭にもつてゆこうなどと考えたが、やはりあそこでもということになった。

堀本 合唱コンクールが新しい試みでした。本谷 コンクールや仮装もいいが、他が衰弱しよる観があるね。

堀本 それをうまくひっぱってゆくといいのですが、

中村 しかし直接参加は成功だった。

堀本 とにかくクラスが盛り上り、記念祭後からクラスが活発になるのです。

中島 その代り展示公演が下手になったのではないかな。

中村 吹奏楽バレーもはじめてやつた。井上 あれは前年度の警察バレーが別裁

東西との対抗戦

堀本 それから東西との対抗試合をやりました。

中村 神戸高、兵庫高とあたってみたが、駄目であつたので、東西におちつた。

堀本 東西はあのととき何周年かの記念に當つていたので、記念祭はほとんどうちのをまねてやつた。そして記念祭一週間後に対抗戦でした。

中崎 東西は弱くてやり甲斐がないのではないかな。

堀本 そんなことはないです。熱を入れてくるからなかなかよらしい。

吉岡 それでも庄勝なら面白くないね。

本谷 いや試合の内容は必ずしも庄勝していない。特に野球や、陸上が完敗だからえらそうにはいけないよ。

堀本 西宮市民グラウンドには東西は全校並んできた。そして壇上でみていると東西の生徒会長が、女子の制服のある方がよろしいでしょうと僕にいった事が印象に残つていいる。井上 前後したが記念祭にふれておこうか

になつたんだね。

中村 文化祭に音楽大会の優秀なもの、コンクール上位を入れた。その代り講演をやめて、狂言の観賞をやつた。

他校のモデルになる音高記念祭

堀本 他校の文化祭をいろいろ参考にしようとしても、なかなかいいのがみつからない。中島 実際まねることがなくて困つた。

(笑)

吉岡 僕らもそうだった。本谷 全国的に大体育高の記念祭の形が普及している。

佐野 阪神間のある高校が、ファイアストームをやりたいが教えてくれといつてきてね。火のつけ方はどうかというから、それはつけたら燃えるといつた。(笑)

中島 サークルダンスはどうだった。われわれのときは男子が多くて。

中崎 男子が多くて、執行部は女役だ。

(笑)

井上 このごろは女子が案外多いね。

佐野 男子はあきらめて帰るのかな。(笑)井上 校舎が大体出来たのは堀本らのときだね。

記念六時計

佐野 僕らのときは六教室できて、教室が足りないのでもじきをしてきめた。

中島 金を出しても入れないで卒業したね。中村 櫛くらは小学校のときからそうです。

中崎 僕らは卒業記念のとき植樹をしたがまだあるかな。本谷 大事にしとるよ。(笑)

井上 堀本らの年のは大時計となつて実現したね。しかしこれは記念品よりつぎたした金の方が多いんだ。(笑) 例の食堂の利益を積立てたのがあつたでしょう。あれだよ。本谷 結局山根さんらのときにたてた計画が、育友会も援助してくれて継続して実現した。途中ちょっと消えたがね。

山根 それはよかつたですね。井上 食堂の利益を積立てるとき、中島や佐野のとはは、そんな時計に積立てるより今金がほしいといつて困つたがね。(笑)

佐野 僕らのときは食堂からもりましたよ。井上 もちろん全部積立てたのではなかったが、あれで愛唱歌集も作つたしね。

体育館設立

中崎 設備資金といふのはまだ積立ててい
るのですか。

妻谷 それが体育館の土地買収資金になっ
ている。

中村 体育館はぜひほしいですね。

井上 四百坪以上のものが出来るよ。土地
の方が高い。

中島 バスケケットコート二面とれますね。

佐野 それですますます運動部強くなります
ね。

どの部もつよい声高運動部

中村 僕らの年の運動部の活躍ですが、全
体的につよくて、傑出してない。

一同 それはおかし。 (笑) えらい言い
ようだね。

佐野 声高はど全般的に運動の出来るとこ
ろはないね。

田窪 いつでも一回戦にはまけない。 (笑)

妻谷 あの年の野球 (安藤、西岡、広瀬、
松永等) は惜しかった。選抜は出たが、夏に
出なければいかんのに。

堀本 終ってから、生野大会で滝川に勝ち
ましたね。

現われていた。

高津 女子もなかなか活発でした。声高生
の考え方がよくわかりました。

中崎 反対、賛成はどうなの。

高津 それは安保反対が多いですけれども
賛成も遠慮なくいし。

吉岡 大学生よりも高校生の方が真剣かも
知れかね。

高津 六月に先鋒講演として中島さんにし
てもらいました。夏休みに東京薬大のナイト
コンサートをやリ、割合に盛会でした。先鋒
の役員にも案内を出したのですが、あるとき
電灯が消えて困りました。

中島 ほんとによく切れるね。記念祭のと
きはよく切れて武庫高からおこられた。

高津 愛唱歌集の改訂をして記念祭までに
出しました。全部に楽譜をつけました。これ
も少しは二十周年を記念した意味をもたしま
した。

佐野 僕らのときのものが今年でなくなっ
たのだね。よいものができてよかったね。

高津 記念祭でちょっと変わったといえば、
今年は何代がつかないこと。

佐野 それはうらやましい。代休ほしいと
強くいっていたからね。

ましたね。

白井 渡海の時 (三十二年夏) もそうだ
った。選抜に出て、夏は勝つと思つたのに負
けた。

妻谷 今年もそうだ。 (三十五年) また勝
つと思つて応援にゆかなかつた。声盛駅でど
うや勝つたやろというのと、負けましてんとい
いよる。 (笑)

一同 やはり野球が強くないと淋しいです
ね。

井上 前川校長になつたのは。

佐野 僕らのときの十月で、清水先生転任
は前日までわからなかつた。

集団 赤痢

井上 三十五年度に入りましょうか。

高津 前の代と余り変わりませんが、出だし
が赤痢になって、 (笑) くるってしまつた。

井上 そうそう、高津君も会長の責任感か
らか、少しあとから入院したね。 (笑)

高津 菱田君、井上常代さん (共に執行委
員) など皆が出てくるころから入院です。 (笑)

県西対抗定期戦となる

高津 美化委員会、選審制については今ま
ない

井上 あれは代休かね。ちゃんと登校して
掃除整頓、H・Rもやったよ。君たちは授業
がないと代休かね。 (笑)

全国大会出場数新記録

五十野 今年は運動部がめざましく活躍し
全国大会に多く出ました。

高津 恐らく今までの中一番多いでしょう
体操、県下優勝、全国ベストエイト、をはじ
め卓球、バレー、山岳、軟庭、硬庭それに新
人戦で茶道が優勝。

高津 困つたのは全国大会に出るとユニホ
ームを作るならわして、予算がなくて困りま
した。赤痢で十万円もなくなつていたので予
備費がなく、臨時費を集めました。記念祭も
金が少ないからよい鑑賞招待は出来にくくな
りました。 (記念祭の細部省略)

開校記念日六甲登山

妻谷 今年変わったことといえば創立記念日
に、六甲山で対面式をやつたことだね。

中崎 創立記念日が四月になつたのさ。

佐野 何んやかや休みが多いね。 (笑) し
かも赤痢で休んだるやろ。

五十野 春休みに補習があつた。

でよりはよく動いたと思つています。

五月に入って県西との定期戦をやりました
前年度の対抗戦を定期戦にして、カップを
作りました。

中島 大きなカップだね。 (戸棚を見て)
高津 こっちがいただけかと思つて大き
いのを。 (笑)

空前の安保討論

高津 六月には安保問題が校内で大きくな
つた。それまでは大したこともなかつたので
すが、強硬採決以後、先生の職場大会もあつ
たりして、何かせんと悪いような気になりま
した。希望にたがって時局座談会を生物一
で開いた。

五十野 あのとときはぜんぜん坐るところが
なく、窓から首を出して、ほんとによく集ま
りました。

井上 あれはテープがあるね。何日だつた
かね。

高津 自然成立の少し前、例の樺さんの死
から数日後でしょう。 (警官出動強硬採決五
月二十日、樺事件六月十五日、座談会は六月
十七日、安保自然成立は六月十九日)

妻谷 あの集会はよかつた。日本の縮図が
ない

井上 四月十二日は声屋中学の開校日であ
るが、新学期早々なので、中学時代はずっと
五月五日を記念日としていた。ところが、戦
後子供の日になつたので、記念祭と結んで五
月五日を二倍して十月十日を記念日とし、こ
の前後に記念祭をやつた。ところがここ数年
記念祭は九月末からやるので、十月十日は浮
いてしまつたわけですよ。それで今年から思い
切つて、四月十二日を開校記念日として休む
ことにし、六甲登山を年中行事にしようとい
うわけですよ。

高津 僕ら四月八日急に聞かされて驚いた
し、六甲登山は皆ふうふういってしたが、代
休があつてよかつた。 (笑)

いい残したこと

井上 ちょっと急ぎましたが、何かいい残
したことはありませんか。

田窪 あのね、運動部長は体育祭のとき号
令をかけるのですが、先生ならよいが、僕ら
は同僚にえらそうに号令かけられないんです
ね。 (笑) むずかしかったですよ。それで屋
上で練習したんですが、槍垣先生にしこんで
もらつた。「あかん、もう一べんやれ」 (笑)
などいってね。あれは印象に残つている。

山根 私らのときの修学旅行は七月に乗鞍上高地へゆきました。あんなのは珍しいでしょうね。そしてほんとうによかったと思います。

ほしいですね。

声高からえたもの
声高にのぞむもの

山根 高校生活はやはり受験が大きいので、今だったらできない。その代り下校分に行つたとき豪雨にあって、僕は危うく死にかけた。(笑)

中崎 執行部に立候補すること、大学受験との関係はどうでしょう。

山根 高校生活はやはり受験が大きいので、

中崎 山根さんらのときもそうですか。

山根 やはりそうですね。私のように執行部にいる者は、他から少し変な者に見られていたように思います。

岩井 しかし執行部にいたことは非常によかったと思います。大学では全くすることがない。大学そのものがバラバラだから、大学の体育祭など全くつまらぬ。

中崎 しかしだんだん受験が激化してきたので、立候補するのはちゅうちゅうするだろうな。浪人をやってみて、そして大学へ入ってからふりかえると、執行部にいたことを大へんよかったですから、どんだん立候補して

山根 えたもの。これはまだ半社会人ではないですが、ある程度自覚的な高校生時代に、他校生に比して男女共学がうまくいっていること。それからよき友人をえたことですね。大学の友人は孤立しているが、声高時代のはほんとに一つの基盤に立っているようです。それから記念祭ですね。これからも協力していろいろな生活をうちたててゆく基礎をつくってほしいと思います。

高校生の生活

岩井 そうですね。声高時代は最も学生らしい生活ができました。大学の先生もよくいうのですが、今の大学生は就職のため手段としているといわれる。功利的すぎるのです。その点声高は一番学生生活が満喫できるので、そうした面ではなければ

自治と自由の体感

白井 声高からえたものは、やろうと思えば何んでもできるということですね。執行部において、自分は何をなすべきかという場を与えてもらったのが、今となっては非常に嬉しい。声高に望むこと。それは現在何をなすべ

きかを考え、ファイトをもてということですね。声高がほんとによいと思えば一例ですが、もし記念祭一週間もよければやれ、そして真剣にやれということですね。

田窪 えたもの。校歌の自治と自由の体感です。それとよき友だちをえたこと。望むこと。声高時代でしかできないものを十二分にやってほしい。記念祭を休んで自分のことをやるなどは、長い目でみれば淋しいことマイナスイです。

井上 よく声高生の自由について難する人は、一部のはきちがえの者を出ることをいうのですが、これについてどう思いますか。

田窪 大学へゆけばかえってよろしい。(笑)他の学校で抑えられたのは、大学へきてから遊んでしまう者が多い。

城田 会社へ入ってから毎年思うのですが就職試験をうけにきて、時に監督させられたりするのですが、知らなくても声高生らしい独特なものがあるのです。声高生らしく思っ

て、しらべると間違いないとあっている。

井上 たとはんこと。

城田 それはちよつとということほむすかしい。(笑)すなおな学生といった感じでしょうが、私は声高生はこれからもそんなものを

ほしいですね。

伸してほしいと思います。

思うことをやり通せ

真砂 遅れてきて大変失礼しましたが、声高時代よき友をえたことですね。自治会活動の苦しみの中に、ときに強くい合つた仲間今はほんとうによき友となっています。望むこと。大きな顔をしていえないのですが、やはり何をなすべきかを考え、現実にあつたことをしつかりやっていただきたい。

中島 私は声高時代、自治会の仕事をやらせていただいて、体感したことで、誰でも何かやれば、その結果が気になるが、そんなことを考えるより、すなわち結果を予想してためらうよりは、よいと思うことを何んでもやれ、私は今の声高生にもこれを望みます。

教師に親しめ

佐野 大体皆さんいわれた通りですが、声高でえたものは、人と人との関係がわかつたわかつたといえ大げさですが。友情もその一つでしょうが、友人、先輩、先生、社会人何んでも上品ぶらずにぶつかつて、エネルギーにやれということ。勉強でも、自治会のことでも、何かこれだと思ふものを求める

ならぬことをやっていたきたい。

夢のある声高生

由良 早く社会に出た先輩といつてはすかしいですが、社会人として見たとき、声高は環境にめぐまれていてと思えますね。会社へ新入した方を見えています、声高の者は他の学校の者何んとなしに考え方がちがうのですね。

井上 どういう点がちがうのですか。

由良 他の方は現実的ですが、声高の者はちよつと夢があるように思われるのです。(笑)私たちはその点声高に学んで大変よかったですと思っています。

それからこれは希望ですが、就職する者は卒業してから勉強はできないのですから、進学者とは区別しないで教育をしていただきたいと思ひます。

こと。また執行部にいると先生や学校側とちよつと対立のような感じのこともあるが、あれはさつかくであるから、これも先生とぶつかつて、先生と生徒とが丸となってやるべきだと思ひます。

吉岡 えたものについては、みなさんがいってしまつていうことはありません。声高時代の生活は私にとって非常に有難かつたと思ひます。望むことでは、先生にもつと頼れということですね。私など卒業してからかえって接触しているから、なおそう思うのです。また声高は頼れる立派な先生が多いということですね。これは声高時代は案外先生に接近しないのじゃないかと思うのでいうのです。

声高の自由を考え直せ

中崎 突飛なことをいうようですが、声高全体のことを根本的に考えなおしてほしいと思ひます。生徒と先生とともに。

井上 どういう風に考えなおすのですか。

中崎 ばくぜんとしてですか。

井上 たとはんこと。

中崎 そうですね、私は生徒の夢を語るから教育がでてくると思うのですがね。それ

で生徒と先生と一緒に考えることがすごく必要と思うのです。設備のことでも芦高の未来についてともに語りあつてもよいし、また芦高の自由について根本的に考え直す必要もあるのではないでしょうか。

島尾 何をえたかと考えていたのですが、ちょっといいにくいのですが、芦高生活の中で、やはり私は執行委員になってよかったと思つていますが、なぜ委員をやつたか、その動機が自分でわからないのです。しかしあらゆる分野での友人をえました。大学では一つの考えのものとしか交われないのです。また集団とともに生活する喜びも味わいました。さつき安保のときの生徒の自由な討論をきいて、他の高校の場合に比べられているのを知つていたので、やはり芦高はよいと思ひました。

芦高しかないものを伸ばせ

堀本 えたものというより、私にとつてはエネルギーを発散させてくれた三年間にただ感謝しています。充分よい刺激がありました。入学したときは何か物足らなかつたが、その後いや応なしに芦高のふんい氣に入つてゆきました。そして芦高なら、自らそれを求めた

り、それを伸ばせると思ひます。もちろん、自己満足をしてはいけません。

中村 今の芦高でよいと思ひます。芦高は学校自体が世間に多い受験校のみに固つてはしくいから、高校時代は人生に何か発見する時代ですから、私は芦高の何か反時代的なものは、人生においてよいものがあると思ひます。芦高にしかないもの、どんな人間にも育てるような学園であつてほしいと思ひます。

井上 ではこのへんで切りましようか、あの諸君はまだ現役の者で、さしきわりがあるかも知れませんから、(笑)しかし先輩にのぞむもの(笑)をいつてもらおうか。

先輩、後輩のつながりを密に

高津 のぞむなどおこがましいですが、執行委員の先輩もつとながりをもちたいのですが、過去の思い出などがいたいのです。

中崎 ほんとに後輩には何んでもしてやりたい氣になりますよ。ともに踊る同窓会室をもちたいね。

山根 後輩がくると嬉しいですね。全然顔を知らなくても。

井上 歴代執行部が毎年集まるとよいね。

またいい会の名前をつけてね。執行委員会など固いものでなくて。(笑)

窪谷 幹事年度をきめてやるといい。たびたびやっているとまた社会にでも助け合いになるよ。

佐野、中崎 実行委員をきめましようか。

中島 君らのところがまん中へんでよいね(笑)

井上 ではこのへんで終りましよう。新校舎、それに体育館と連続しているので、この記念史も遅くなるかも知れませんが、また、今日の発言も意をつくして載せられるか疑問ですが、とにかく、二十周年記念史に皆さんの芦高への大きな期待を盛りこみたいと思ひます。本日はどうも有難うございました。

(附記)この座談会は、二十年史を三十六年四月に発行のつもりで開いたが、その後の事情で一年後になってしまった。出席者も若干拍子ぬけしてしまつた感があるかも知れないが、よみかえしてみても、誠に味わいがあると思ひますので、そのまま印刷に附しました。